

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 池 森 由 幸
幹事 足 立 一 郎
広報・会報委員長 榎 尾 富 二

No. 34

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・バネルシー

今日の例会
第1406回 平成24年4月24日(火)
友愛の日

先週の例会
第1405回 平成24年4月15日(日)晴
2012~2013年度のための地区協議会
於: ウェスティンナゴヤキャッスル

◆2012~2013年度のための地区協議会 出席者数

パストガバナー	17名
特別出席者	75名
地区委員会出席者	182名
出席義務者	1,142名
一般会員	53名
インターアクト	17名
ローターアクト	13名
合計	1,499名

次 第	時 間	内 容
受 付	9:30~10:20	
午前の部		
本会議 (10:30~12:00)	10:30~12:00	司会 萩 原 喜代子 ガバナーエレクト 千 田 毅 実行委員長 三 好 親 ソングリーダー 大 谷 恩 ソングリーダー 大 谷 恩 実行副委員長 林 正 路 ホストクラブ会長 池 森 由 幸 次期地区幹事 柳 澤 幸 輝 ホストクラブ幹事 足 立 一 郎 ガバナー 松 前 憲 典 パストガバナー 石 川 和 昌 ガバナーエレクト 千 田 毅 ガバナーエレクト 千 田 毅 次期地区幹事 柳 澤 幸 輝 ガバナーエレクト 千 田 毅 大会実行委員長 沓 名 俊 裕 ガバナーエレクト 千 田 毅 次期ホストクラブ 一 色 R C 司会 萩 原 喜代子
移動・食事	12:00~12:50	(各分科会 会場)
午後の部		
分科会	12:50~14:30	第1~9分科会 ※第7分科会 12:30~14:30
移動・休憩	14:30~14:45	
本会議 (14:45~15:00)		ガバナー 松 前 憲 典 ガバナーエレクト 千 田 毅
2012~2013年度のための会員増強セミナー	15:00~16:30	

- 第1分科会クラブ管理運営部門 会場 天守の間(南)
- 第2分科会クラブ奉仕部門 会場 青雲の間(西)
- 第3分科会職業奉仕部門 会場 松竹の間
- 第4分科会社会奉仕関連部門 会場 銀の間
- 第5分科会国際奉仕関連部門 会場 天守の間(中)
- 第6分科会新世代奉仕関連部門 会場 青雲の間(東)
- 第7分科会ロータリー財団関連部門 会場 金の間
- 第8分科会米山奨学関連部門 会場 シャンボール
- 第9分科会研修部門 会場 天守の間(北)



- ◆ビジター数 (4/17) 42名
- ◆出席報告

会員	40(33)名	出席	33名
出席率	100%		
前々回	4/3(修正出席率)	100%	

先々週の例会
第1404回 平成24年4月9日(月)晴
6RC合同例会



- ◆君が代
- ◆奉仕の理想
- ◆ビジター数 (4/10) 74名
- ◆出席報告

会員	40(31)名	出席	22名
出席率	70.97%		
前々回	3/27(修正出席率)	93.55%	



名古屋東RC清水恭一会長挨拶



昭和ロータリークラブの皆様本日は合同例会の設営、進行本当にご苦勞様です。
千種ロータリークラブの大口ガバナー補佐も1年間の大役お疲れ様でした。千種クラブの会員皆様方も東名古屋分区分のIM いろいろあってさぞ大変だったと御推察申し上げます。



一方、本年度は和合ロータリークラブが40周年を迎えられ、昭和ロータリークラブが20周年を迎えられました。心からお慶び申し上げます。当来ロータリークラブも本年53年を迎えますが、チャーターメンバーでクラブの大黒柱であった西川一男会員が、残念なことに今年100歳で3月にお亡くなりになりました。
さて来年度は皆様御承知の通り、当東クラブの千田毅会員が2760地区のガバナーを務めさせていただくこと

なっています。当クラブにとっては1971～2年度の佐藤知雄バナー以来40年目のガバナー輩出になります。この4月15日開催の地区協議会を境に、ロータリーは次年度モードになりますが、当クラブも30数名の会員がガバナーのサポートやら地区の仕事やらに関わる事になっております

もちろん東クラブ挙げて、次年度が充実したものになるよう全力で応援してまいります。最も身近なこの6ロータリークラブの皆様方の御支援、御協力を心より、お願い申し上げます。以上御礼、お祝い、御報告、お願いを申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

名古屋和合RC天野清美会長挨拶



御紹介を頂きました和合クラブ会長の天野でございます。

まずもって本日の6ロータリークラブ合同例会をホストクラブとして御準備いただきました昭和クラブの皆様へ感謝申し上げます。

さて、私共和合クラブは創

立四十周年を迎え、先月十四日に記念例会を開催させていただきました。

親クラブである東クラブをはじめ、特に関係の深い本日御出席の各クラブの皆様へ深く感謝申し上げます。

そして諸般の事情でゲストとして皆様方をお招きできなかった事を改めてお詫び申し上げます。

御陰様で当クラブは現在一〇四名の会員数となっております。

四十周年を集大成ではなく新しいスタートの年とし、十年先、二十年先の名古屋和合ロータリークラブのあるべき姿を目指し研鑽を積んで参りたいと思います。

どうかこれからも変わらぬ御指導、御鞭撻を賜ります様宜しくお願い申し上げます。

また次年度は東クラブから千田毅さんがいよいよガバナーとして御活躍なされますが、子クラブの一つとして少しでもお役に立てます様、御協力させて頂ければ幸いです。

名古屋名東RC湯浅勝治会長挨拶



皆様こんにちは。只今ご紹介にあずかりました名古屋名東ロータリークラブの湯浅と申します。宜しくお祈り致します。

まずもって、本日の合同例会のご準備にご尽力頂きました、名古屋昭和ロータリークラブの皆様へ、感謝申し上げます。

さて、ようやく穏やかな春の陽気になりました。春は、我々日本人にとって、何が新しく始まる季節であります。しかし、被災された方々は、未だに、不自由な生活を余儀なくされている方が、大変多くいらっしゃいます。

また家族や友人を一瞬にして失った方々の悲しみの深さを思うと、大変胸が痛みます。この一年間は、ロータリアン

として、何をなすべきか、考え、行動する一年でありました。

我々6ロータリーの、会員の総数は370名余りになります。東名古屋分区では、およそ600名、そして、西名古屋分区と合わせ、名古屋市内24ロータリークラブの総数は、およそ1700名であります。さらに2760地区全体では、4800名にのぼります。まさしく、世界に類を見ない、素晴らしい奉仕団体であります。申し上げるまでもなく、地区単位では、様々な委員会が、活発に多方面にわたる奉仕活動を行っております。また、名古屋市内24ロータリークラブという単位でも、社会奉仕委員会での支援活動もごさいます。

我々6ロータリークラブは、それぞれが、親子関係であったり、古くから縁が深いクラブ同士でございます。諸先輩方の経験と英知を生かし、また、新しい会員の柔軟な発想で、毎年この合同例会が、更に意義深いものとなればと、願う次第でございます。

皆様のクラブの益々のご発展と、会員皆様のご健勝をお祈り申し上げまして、挨拶とさせていただきます。ご清聴ありがとうございます。

名古屋千種RC池森由幸会長挨拶



名古屋千種ロータリークラブ、会長を務めています、池森です。

先ずもって、今日の合同例会を運営して下さい、昭和ロータリークラブの山田会長を始め、皆様へ御礼申し上げます。ありがとうございます。

今回はホストクラブとしてI.M.を開催致しました折には多数のご参加を頂きありがとうございます。この場を借りまして御礼申し上げます。

当日、特別講演をお願いしました養老孟司先生の講演にもありましたように、近頃、「事の本質」が再度問われる時代になって参りました。昨年の震災、またそれに付随する原子力発電所の事故等、単なる災害や事故で片付けるべきではなく「事の本質」を我々国民に等しく問うような事件が数多く生じている今日この頃と存じます。皆様方におかれましても、英知を持ちまして、本質を問いつつ、前向きに日常をお過ごし下さいますようお願い申し上げます。

また、次週15日の日曜日には、ウエスティンナゴヤキャッスルホテルにて、次期千田年度に向けての勉強会であるところの地区協議会を開催致します。

三好実行委員長のもと、前期ホストを務められました知多クラブさんからもお教えをいただきながら、先日は、地区協議会指導者会議も千田エレクトのご指導の下、開催し、地区協議会開催に向けての準備を進めているところでございます。

現時点で約1,500名の皆様にご登録をいただいております。当日、不手際があるかもしれませんが、何とぞク

ブの友情に免じまして優しくご指導を下さいますように、よろしくお願い申し上げます。

名古屋東山RC谷村茂会長挨拶



地球も生きている
こんにちは。東山 RC の谷村です。

本日の例会設営を担当していただいた昭和 RC の皆様に感謝申し上げます。

また、昨年 12 月には、ガバナー補佐、補佐幹事、和合

RC の会長・幹事にご足労頂いてささやかに 15 周年記念例会を終えることが出来ました。改めて感謝申し上げます。

さて、昨年は想定外という言葉をよく聞きました。

長周期地震動、これは巨大地震で超高層ビルを襲うゆっくりした長い揺れのことで、防災科学技術研究所の E ディフェンスという振動実験施設の実験で、ビルを支える構造体に設計で想定しているより大きくダメージを与える恐れのある事が分かりました。

超高層を数多く設計した池田武邦。彼は日本で初めての超高層ビルである霞ヶ関ビル設計の中心メンバーで、多くの超高層ビルの設計者として有名ですが、ある時、超高層オフィスの上で仕事を終えて 1 階に下りてきた時に雪が降っているのを見て、「これは人間が住む環境ではない」と。その後、超高層の設計を止め、地域づくりに情熱を注ぐようになりました。

また、西洋哲学者の梅原猛は、原発事故を「文明災」と評し、技術の過信を戒め、自然エネルギーの利用等「自然との共存」を本気で進めて精神性の高い文化の志向を訴えています。

薄い地表の下のことはまだ良く分かっていません。想定外のことが起こるかもしれません。人力で上される階数はせいぜい 6 階程度です。もうそろそろ、少なくとも住宅では人間らしい高さの中で、地球とともに生きていく事を始めても良いのではないのでしょうか。

名古屋昭和RC山田敏雄会長挨拶



本日は、ようこそ 6RC 合同例会にお越し頂きました。クラブ会員数の少ない中で、一生懸命設営をさせて頂きました。何かご不自由がございましたらご容赦を頂きたいと思えます。

本日、この 6RC 合同例会を開催するにあたりまして、

昨年、6RC 合同例会のホストであった千種 RC の三好会長のご挨拶の中に、「ここは桜が見えない」というお話

がありましたが、今年も同じ会場ですから桜はご覧いただけません。そこで何か趣向を凝らしたいと、今日は受付でお配りしたカードのアルファベットに従ってお席に着いて頂いておりますが、周囲の方をご覧いただきますと同級生の方がいらっしやと思います。今日は干支毎に席を分けさせて頂いております。なかなかこうした機会はないと思えます。どうか今日を機会に、同じ干支ということで交流を深めて頂ければ、と願っております。

私共昭和クラブは、本年度 20 周年を迎えることができました。これも親クラブであります東クラブをはじめ 5RC の皆様のお陰と感謝を申し上げます。

二十歳を迎えたら急に重い荷物がどつとやって来ました。次年度は井上雅之さんをガバナー補佐として輩出し、また I.M. を 2013 年 2 月 18 日に開催させて頂きます。皆様のご出席をお待ちしております。更に、もう一つ大きな荷物がまわりまして、地区大会を開催するという指令がまわりました。この様な指令はインポッシブルなはずですが、どこかでポッシブルになってしまいまして、地区大会のホストをお引き受けすることになりました。これも来年の 11 月 23 日、24 日、ウェスティンナゴヤキャッスルで開催しますので、是非 6RC の皆様には友情の下、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、ガバナーエレクトにおかれましては、来年度 1 年間ご苦勞様ではございますが、全員で協力してまいりたいと思っておりますので、健康に留意されまして頑張ってくださいようお願いを致しましてホストクラブ会長としてのご挨拶とさせていただきます。

懇親会

千田ガバナーエレクトより乾杯のご発声



心して務めて参りたいと思っております

あと一年半でございます

私も全力で頑張ります

皆様方は私共と兄弟のクラブでございます。是非ともご尽力賜りますようお願い致します。

それでは 6RC が益々発展を致しますように乾杯致しますと存じます

御唱和お願い致します



次回例会 平成 24 年 5 月 8 日 (火)
講演 “マンドリン三昧”

名古屋東急ホテル
マンドリン音の博物館

3 階 錦の間
館長 南谷博一様